

おぐに



2023

7

No. 825

● 広報



練習の成果を披露 - 小国町消防演習 -

6月4日、町民広場を会場に小国町消防演習が実施されました。

おぐに開発総合センターを火元とした火災防ぎょ訓練や消防署小国分署小隊による救助訓練が実施されたほか、認定こども園すみれ保育園の幼年消防クラブによるアトラクションが3年ぶりに披露され、元気に火災予防を呼びかけてくれました。

株式会社小国町地域総合商社の新たな挑戦

“採れたて山菜”を仙台市内のスーパーで販売！

小国の春の代名詞であり、町の特産である山菜は、すぐに鮮度が落ちてしまうこと、町内で採取する人が少なくなってきたこと、配送する場合、負担が生じることなどから、採れたてのものを県外で販売することは難しい状況にあります。

しかし今年度、株式会社小国町地域総合商社では、より新鮮で質の高いわらびなどの山菜をお客様にお届けし、シーズンを迎える観光わらび園のPRに繋げようと、わらびの当日配送を実施しました。商社が指定時間に町内の生産者をまわってわらびを集め、自ら仙台まで運搬すること、その日のうちに店頭で販売できるといふものです。

5月から6月にかけて仙台市内のスーパーで合計4回の販売を行い、日によっては数時間で完売するなどとても好評でした。その他にも、仙台駅東口で1回、山形市内で2回、新潟市内で1回、イベントを活用した対面販売を行いました。

同社営業本部長の安部康之さんは「生わらびに加えて、タラの芽、こしあぶらが特に人気があり、新設わら

び園に行ってきたばかりというお客様もいらつしやいました。これからも、小国町に興味を持っていただけたらよう尽力していきたいです」と感想をお話してくださいました。

町としても、ふるさと納税の返礼品として採れたてのわらびを全国にお届けしていますが、町の特産である山菜をより多くのかたに手に取っていただけるよう、引き続き、町内生産者の皆さんと一緒に取り組んでいきます。

～白い森フードツーリズム事業～ 山形県小国町の春に出会う。 大地の恵み「わらび」の収穫体験付きツアー

6月17日から18日の2日間、食や食文化、地域ならではの暮らしの魅力を伝え、食による関係人口の創出拡大を目指す白い森フードツーリズム事業の現地ツアーを開催し、13人の参加者を小国にお迎えしました。

1日目にはNaëbacoでのランチ交流会やマタギとの天狗平遊歩道散策、川入荘の絶景露天風呂を楽しみ、満天の星空も眺めました。2日目は今回のメインであるわらび採り。広大な金目わらび園で、好きなだけわらびを採り、金目そばの館であく抜きを教えてもらった後、心づくしの山菜料理をいただきました。

今回は半数近くが昨年度も参加いただいたリピーターで、あらためて小国の自然と食の豊かさを堪能いただき、町との関わりをいっそう深める機会となりました。



▲ランチ交流会を楽しむ参加者

▼新鮮な生わらびをお届けしました



▲仙台市内のスーパーで販売する様子



挑め、ともに！

～小国高校魅力化通信②⑥～

白い森未来探究学 地域に浸る講座 マタギ編

5月23日(火)、1年生の授業「地域に浸る講座」が行われました。今回は越後屋の本間義人さんと民宿奥川入の横山さんご一家に、小国町の伝統文化であるマタギについて教えていただきました。

どのような思いで伝統を受け継いでいるのかについて横山隆藏さんは「若い人も、年長者も対等。全ての年代の人が対等に付き合える関係性がとても面白く良いことだと思う」と話してくださいました。



ナメ棒や腰皮などのマタギ道具や、熊の胆、毛皮といった普段見ることのない物を見せていただき、大変貴重な体験になりました。中でも猟に行く際に背負うリュックはとても重く、生徒たちはマタギのかたの苦勞を身にしみて感じ、強く印象に残ったようです。

さらに、わらび採りも体験させていただき、学校であく抜きをした後、みんなで頂きました。

協力隊通信

series 87

「活動2年目になりました」 地域おこし協力隊

かけはた あやの
欠端 彩乃

昨年5月に着任して1年が経ち、2度目の初夏の風景を見て当時のことを思い出すこの頃です。

さて、資料館整備の現在の状況は、収集した民具をクリーニングし収蔵庫に収める作業を中心に進めています。木製や蔓・藁製などはほこりを払って汚れをふき取り、金属類はサビを磨いて油を塗り保管しています。綺麗にするのも大切ですが、新品同様までにしすぎることなく状態をよくするくらいという加減を見極めるのが難しいところです。

旧伊佐領小学校で作業していると、お散歩で通りかかった地域のかたや館内清掃をしてくださっているかた、業者のかたにお会いし、興味を持って話しかけてくださるかたがたとの交流が増えました。今後、幅広いかたへ活動の様子などお伝えできるようInstagram（インスタグラム）にて随時情報発信していく予定です。



▲民具クリーニング作業風景

小国町歴史民俗資料館の
Instagram
こちらからご覧ください→





小国町除雪センター（令和4年8月撮影）



復旧工事が完了した小国町除雪センター（令和5年6月撮影）

災害に備える

令和4年8月豪雨からまもなく1年

7月を迎え、これから集中豪雨や台風等による水害が発生しやすい時期になります。自然の脅威による災害から命を守るためには、日頃の備えと早めの避難が重要です。

今月は発生からまもなく1年が経過する昨年8月の豪雨について振り返るとともに、災害発生時、円滑に対応するための取り組みについて紹介し、日頃の備えの重要性について考えます。

各地で発生する

自然災害

近年、日本各地で豪雨による甚大な災害が相次いで発生しています。令和2年7月に発生した豪雨では広い範囲で大雨となり、熊本県で球磨川が氾濫し、家屋が流されるなどの大きな被害が発生しました。また、令和3年7月に発生した東海地方・関東地方南部を中心とした豪雨では静岡県熱海市で土石流が発生し甚大な被害を及ぼしました。

山形県でも令和4年8月3

日から4日にかけて、県上空に線状降水帯が発生、停滞したことにより置賜地方を中心とした記録的な大雨が発生し、記録的短時間大雨情報、大雨特別警報が相次いで発表されました。

この豪雨は本町にも甚大な被害を及ぼしました。大字金目地内に設置された雨量計では1時間当たり雨量で101mmを記録（8月3日午後1時）し、24時間雨量では530mmを記録するなど、昭和42年に

令和4年8月に発生した豪雨による本町の主な被害状況

・町道被害（通行止め箇所）	15路線
・農業施設被害（水路への土砂流入など）	305か所
・林業施設被害（路肩崩壊など）	120か所
・河川被害（護岸損壊、埋塞など）	51か所
・一般住宅等被害（床上浸水、床下浸水など）	45件
・公共施設被害	
小国町除雪センター（河側法面崩壊）	
小国町浄化センター（一部浸水）	

発生した羽越水害と同等の雨量となりました。これにより河川の水位が上昇し、各地の水位観測所で氾濫危険水位を超える水位が記録されました。

道路においては飯豊町大字手ノ子地内における国道113号の路面崩壊と、関川村大字金丸地内で道路が冠水したことにより、本町は一時孤立状態となりました。

豪雨により大きな被害を受けた道路や各種施設では現在も復旧工事が続いています。中でも増水した河川の洗堀により建物基礎がむき出しになった除雪センターは、6月に復旧工事が完了し、元の姿を取り戻しました。他の被災箇所においても復旧工事が進んでいます。

災害からの復旧 井の下土地改良区

豪雨により頭首工や幹線用水路に大きな被害が発生した

井の下土地改良区（遠藤和彦理事長・組合員数171人）に、当時の状況と復旧までの道のりについて改めて確認しました。

井の下土地改良区では、雨量が増加した8月3日午後には頭首工に操作員を派遣しましたが、河川の増水により現場に行けるような状況ではありませんでした。

翌4日に現地確認を実施し、土砂や流木が流れ込んだことにより頭首工が大きなダメージを受け、幹線用水路は2か所で約45mに渡り流失していることが判明しました。

5日に招集された臨時理事会では、すべての田にどのように通水するか協議し、最終的に東北農政局土地改良技術事務所から災害応急用ポンプ5台を借り受けることとなりました。

9日のポンプ設置後、河川から取水し、9月には無事収穫を行うことができました。

また、土地改良区の水路は冬期間の融雪にも使用されているため、冬季間のみ使用する仮設水路を敷設する工事が実施され、12月2日には通水しました。

今年3月には頭首工や幹線水路の本格的な復旧工事が始まり、5月11日には通常通りの通水が可能となりました。

一連の対応について遠藤和彦理事長（大宮）にお話を伺いました。「昨年8月の豪雨は土地改良区設立以来、一番の危機的状況となりましたが、組合員のかたがたのご理解とご協力により無事収穫まで至ることができました。また、小国町をはじめ、災害応急用ポンプを貸与いただいた東北農政局土地改良技術事務所ならびに関係各所のかたがたには大変感謝しております。近年、いつ災害が発生するかわからない状況にあります。今回の経験を今後に活か



被災した井の下頭首工



復旧工事後の井の下頭首工

すとともに、これからも災害に対する危機感を持って、水路や農地の維持管理に臨んでいきます」

災害からの復旧 大字玉川部落会

玉川を含む南部地区では8月3日の夜から雨が強くなり、道路や水路などに多くの被害が発生しました。

大字玉川部落会では役員が被害状況を調査し、その結果



井の下土地改良区 理事の皆さん

をリストアップした後、今後の対処について話し合いました。

その際、喫緊の課題となったのが出穂期をむかえた田んぼへの通水でした。

水路に水を通すため、地域住民総出の臨時の共同作業として頭首工や農業用水路に流れ込んだ大量の土砂や倒木などを人力で取り除き、最低限の水量を確保しました。

非かんがい期となる10月からは町の農業施設管理事業費補助金を活用し、大きな被害が出た17か所の復旧工事に着手しました。雪が積もってからの作業になった箇所もあり、最終的には2月に工事が完了しました。また、補助金

を活用していない被災箇所については、現在も地域のかたがたの共同作業により復旧を進めています。

大字玉川部落会の伊藤金榮会長（玉川）は「復旧作業で最も大変なことは、被災現場に重機が入れないことでした。重機が通る土地の地権者全員から同意を得る必要があります。町外在住のかたもいるため、調整に苦慮しました。しかし、地域のかたや工事の施工業者のかた、手続きを進めていただいた農業施設管理事業費補助金担当者のかたなど多くのご協力により無事、復旧作業ができました。豪雨はもちろん、大雪や大嵐などの災害に対する備えについて考えていく必要があると感じています」とお話しくださいました。

米坂線の復旧を 願って

願って

JR米坂線は昨年8月の豪

雨により飯豊町大字小白川地内の鉄橋崩落や新潟県側での線路流失等が発生し、現在も今泉駅から坂町駅までの区間で運休しており、バスによる代行輸送が続いています。

米坂線は地域の重要な移動手段となっています。その復旧を願って様々な取り組みがされています。

伊佐領地区では令和3年から地域のかたや子どもたち、町内の若者が中心となり「伊佐領ハロウィン」を実施しています。

2年目となった昨年は、伊佐領地区だけではなく米坂線沿線に住む子どもたちにも参加してもらい、ハロウィンを楽しむとともに地区内を通る米坂線の復旧を願って、「がんばれ!! よねさかせん!!」の横断幕を作成し、伊佐領駅の前に掲げました。

また、今年4月には「駅舎でお花見 小国の春を楽しもう」（駅舎でお花見実行委員



伊佐領駅で横断幕を掲げる子どもたち

会主催）が開催されました。これは、米坂線復旧に向けた気運を盛り上げるため、車両を待つ乗客の姿がなくなった小国駅のホームを活用してお花見をしようと企画されたものです。

駅のホームに設けられた会場にはシャクナゲが飾られ、参加者の目を楽しませました。駅舎外には町内事業所などが屋台を出店し、参加者以外のかたも訪れ、賑わいを見せていました。



お花見や屋台を楽しむかたがたで賑わう小国駅

町では非常時に円滑な避難所の開設・運営をするため、避難所対応職員を任命しています。

指定避難所を中心とした7か所の避難所に複数の職員が配置されており、警戒レベル3の高齢者等避難情報が出た場合には、避難所の開設や資材の整理、避難者の受付・誘導といった対応にあたりま

円滑な避難所開設に向けて

す。

昨年8月の豪雨の際も、避難所対応職員が中心となって旧北部小中学校、旧沖庭小学校など4か所の避難所を開設し、避難者のかたの対応にあたりました。

避難所対応職員は業務の傍ら担当する避難所の開錠方法や照明などの設備の確認をするとともに、避難者の受付や連絡体制の確認、避難所内に設置するパーテーション、簡易テントの組み立てなどの避



避難所対応職員の辞令交付式

難所開設のシミュレーションを行い、災害発生時、迅速に対応できるよう日頃から非常時に備えています。

迅速な情報発信

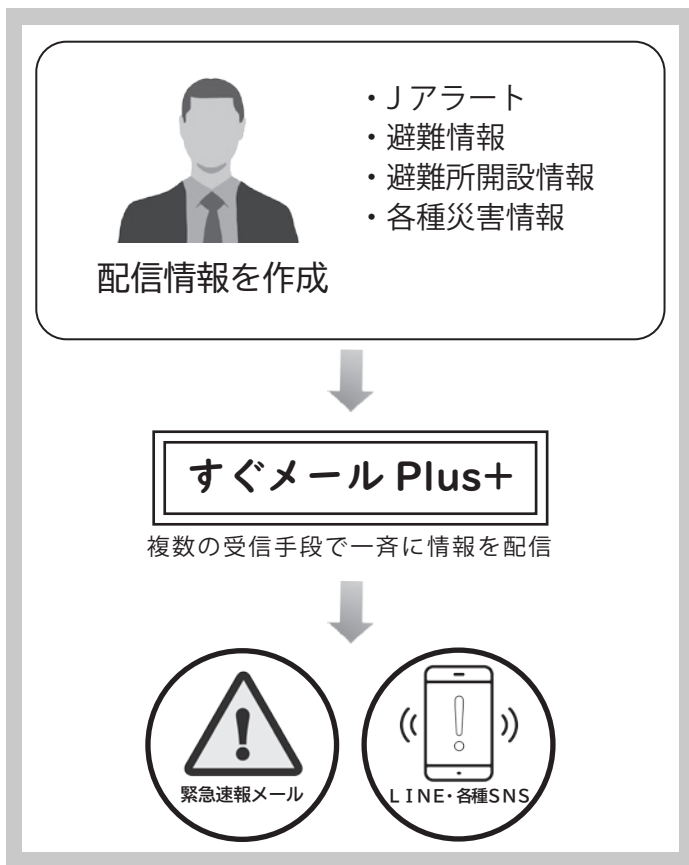
災害時には町民全世帯に配布している防災ラジオや町公式ホームページ、町公式Facebook、町公式LINEで避難情報等を発信しています。

それぞれのメディアで個別に記事を作成し、お知らせするため、情報が更新されるタイミングにバラつきが出てしまっていました。

こうした情報を提供する速度のバラつきをなくし、災害時に正確な情報を迅速に発信するため6月より「すぐメールPlus+」を導入しました。

これは災害発生時、町民のかたがたに対し、避難情報や避難所開設情報等を複数のメ

○すぐメールPlus+配信の流れ



ディアを通じて一斉発信するシステムです。このシステムを導入したことにより同じ情報を複数のメディアで一斉に配信することが可能となり、情報収集のため複数のメディアを確認する必要がなくなり、普段利用しているメディアで最新の情報を取得できるようにになりました。

町ではこれからも緊急時に必要な情報を正確かつ迅速に提供してまいります。

小国小学校の取り組み

東日本大震災以降、地震などの災害発生時に子どもたちの安全を確保し、命を守るため、家庭や地域と連携した引き渡し避難訓練が全国的に実施されています。

これは子どもたちが在校中に災害が発生した際、確実に迅速に保護者に引き渡し安全に下校してもらうことを目的に実施されています。

的に実施されています。

4月29日、小国小学校で初となる児童の引き渡し訓練が家族参観日にあわせて実施されました。授業終了後、子どもたちはアリーナに集まり、登校班順で整列しました。保護者のかたは地区ごとに体育館を訪れ、担当の教員に子どもたちの名前を伝えて、ひとりひとりと引き渡しを受けていました。

小国小学校では非常時に備え、今後もこの訓練を実施していく予定です。



引き渡し訓練の様子

早期避難と日頃の備え

災害発生時、被害にあわないために早めの避難が重要となります。「今まで大丈夫だった」や「大きな被害にあわないだろう」という意識をなくし、早めの避難を心がけましょう。

避難の目安として5段階警戒レベルが設定されています。警戒レベル1～2は天気予報を確認し、気象情報を収集するとともに、避難所や避難経路の確認、避難所に持ち出す物品を準備する段階です。警戒レベル3では避難に時間のかかる高齢者や障がいのあるかた、身の危険を感じるかたが、警戒レベル4では全てのかたが避難します。

警戒レベル5が発令される頃にはすでに災害が発生し、避難できなくなっています。そのため、警戒レベル3～4のうちに避難することが重要

○指定避難所一覧

名 称	指定緊急避難場所	洪 水	土 砂	地 震
旧北部小中学校 体育館	○	○	○	○
旧沖庭小学校 体育館	○	○	○	○
小国中学校体育館	○	○	○	○
町民総合体育館	○	○	○	○
小国小学校 アリーナ（体育館）	○	○	○	○
旧小玉川小中学校	○	○	○	○
叶水小中学校 体育館	○	○	○	

※「指定緊急避難場所」は、津波、洪水等による危険が切迫した状況において、住民のかたの生命の安全確保を目的として、緊急に避難する施設または場所を位置づけるものです。「指定避難所」は、避難者のかたを災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなったかたを一時的に滞在させることを目的とした施設です。

です。これらはあくまで目安なので、災害の種類や自宅の災害リスク、避難にかかる時間などを考慮し、避難するタイミングを日頃から家族内で話し合い、共有することが肝心です。

令和3年7月に配布した防災マップには、避難行動ガイドや自宅の災害リスクを確認できる詳細図、避難所の一覧などが掲載されていますので、ぜひもう一度確認してください。なお、防災マップは町ホームページでも公開しています。

町では今後も被害を最小限に抑えることができるよう、災害が発生した際には迅速に対応するとともに、適切な情報発信に努めていきます。

○5段階警戒レベルについて

警戒レベル	状況	とるべき行動	避難情報等
5	被害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保
〈警戒レベル4までに必ず避難！〉			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

○警戒レベル4・5の発令でとるべき行動のイメージ

警戒レベル	洪水	土砂災害
警戒レベル5 （緊急安全確保）	浸水しないよう少しでも高いところへ移動する など （住宅の居室が浸水するおそれがあるためより高い建物等に垂直避難する） 	土砂災害の危険がある場所から少しでも離れた場所に移動する など （崖から離れた部屋にも土砂が流れ込むおそれあり） 
警戒レベル4 （避難指示）	浸水しない高い場所へ移動	土砂災害の危険がない場所へ移動 （立退き避難）

防災マップはこちらから▶





小国町消防演習・消防庁長官表彰

長年の活動が評価

6月4日、町民広場などを会場に開催された小国町消防演習において消防にかかる各表彰の伝達が行われ、第1分団部長の舟山豊幸さん（小国小坂町）と第4分団団員の今清一さん（西）が消防長官表彰を受章されました。

お二人は長年の消防団活動が評価され、今回の表彰を受けられました。



第1分団部長 舟山豊幸氏（永年勤続功労章・中央左）



森のようちえん

初夏のブナ林のなかで自然遊び

6月18日、胡桃平（大石沢）のブナ林を会場として、「森のようちえん」（教育委員会主催）が開催されました。

当日は、計21人の幼児と保護者が参加し、葉っぱや草の茎を使って遊んだり、ハンモックなどの遊具で遊んだり、初夏のブナ林のなかで思い思いに楽しく過ごしました。

ブナの森 温身平

セラピーロードの環境整備を実施

6月3日、森林セラピーアテンダントミーティング（伊藤良一会長）の会員やボランティアなど約15人が、6月7日のセラピーロード開通に向けて看板やピクトグラムの設置や道を塞いでいる倒木の片づけ、休憩に使用するテーブルやベンチの設置、修理などの整備作業を行いました。

なお、7～8月、10月の日曜日と祝日に予約不要の森林セラピーミニツアーが予定されています。詳細は右記QRコードからご確認ください。



▲けもの道のベンチを修理する様子

森の楽校①

ブナの森のいきもの探検隊

6月10日、森の楽校（白い森学習支援センター主催）が森林セラピー基地ブナの森温身平で開催されました。今回のイベントには町内の親子12人が参加し、温身平に生息する植物や生き物の観察や調査を行いました。

メインロードの散策では子どもたちみんなで大きなヤチダモの幹周りを計測しました。令和3年に510cmだったのが今年は518cmになっており、木がゆっくりと生長していることを実感していました。



▲ヤチダモの計測する子どもたち



人権擁護委員による人権啓発活動

人権の花運動を実施

「人権の花運動」は、子どもたちが協力して花を育てることにより生命の尊さを実感するとともに、活動を通して豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的に実施されています。

5月24日に叶水小中学校で、30日には小国小学校で実施され、人権擁護委員が講話を行うとともに、子どもたちは協力しながら花だんやプランターに花の苗を植えました。

町のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進
DX推進連携協定締結式・DX推進アドバイザー委嘱書交付式

町ではデジタル技術を用いた業務効率化による行政サービスの向上や町民の皆さんの利便性の向上を目指し、DX化を進めています。

その取り組みを推進させるため6月23日、東日本電信電話株式会社（渡会俊輔山形支店長）と連携協定を締結するとともに、同社社員の塩野将太氏を町に派遣いただくこととなり、DX推進アドバイザーの委嘱書を交付しました。今後、塩野氏には本町のデジタル化に関わる業務などに取り組んでいただきます。



令和5年 第5回 小国町議会定例会

令和5年第5回定例会が6月5日から12日まで開催されました。令和5年度一般会計補正予算など24件が審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に

1億1909万円を追加

原油・物価高騰などの影響を緩和するための支援策、昨年8月の豪雨災害及び昨年冬の豪雪による被害への対応に要する経費などを追加するほか、年度当初の人事異動に伴う職員人件費、会計年度任用職員報酬等の調整、公務災害認定による補償経費を追加することとし、補正後の予算総額は、62億9365万8千円となりました。

新たな技術による農業振興

大豆栽培においてドローンを活用するなど、町内の民間事業者による、新しい技術を導入した省力化の取り組みに

対し、県の制度を活用して支援することとし、所要額を追加しました。

新規就農者支援

地域農業の担い手として、農地の保全管理や稲作を中心とした持続的な農業経営の確立を目指す新規就農者に対し、創農チャレンジ給付金を給付することとし、所要額を追加しました。

LED照明や

省エネ設備等の導入支援

LED照明や省エネ設備等の導入によるエネルギー使用量の低減を図る町内各事業者の取り組みに対し、その経費の一部を支援することとし、所要額を追加しました。

観光・宿泊施設の誘客促進へ

アフターコロナに向けた誘客促進を図るため、りふれ客室へのインターネット通信環境の整備や横根スキー場のリ

フト設備のワイヤー交換、梅花皮荘食堂のカーテン修繕などに要する経費を追加しました。

小中学校の給食費支援

長期化する物価高騰の影響により値上げされる見込みである小中学校の給食費について、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、給食費値上げ分の全額を補助することとし、所要額を追加しました。

道路災害復旧工事

請負契約の締結

令和4年8月の豪雨により、法面部分の崩落、道路の決壊が発生した町道郷土の森五味沢線の復旧工事に係る請負契約について、3業者による指名競争入札により、8800万円で山和建設株式会社に落札決定し、これに消費税等を加えた9680万円で請負契約を締結しました。

小国町子育て支援センター

設置条例の一部を改正

「白い森ショッピングセンターアスモ」内に移転整備を進めている子育て支援センターについて、6月中旬に工事完了が見込まれるため、所要の改正を行いました。

小国町監査委員の選任

監査委員の任期満了に伴う人事案件が提案され、次のかたが選任されました。

伊藤幸治氏（緑町・再任）

小国町農業委員会委員の任命

農業委員会委員の任期満了に伴う人事案件が提案され、次のかたの任命について同意されました。

大谷健人氏（西・再任）

小嶋 剛氏（町原・再任）

山口 満氏（大石沢・再任）

舟山孝夫氏（若山・再任）

金 敦子氏（小渡・新任）

安部 茂氏（小股・再任）

横山隆藏氏（小玉川・新任）

令和5年度狩猟免許更新に係る適性検査および講習会の実施について

■対象者 県内に住所を有し、狩猟免許の有効期間が令和5年9月14日で満了するかた
■期日および場所

期 日	時 間	場 所	対象者
7月26日(水)	11:00～11:30	置賜総合支庁2階講堂 米沢市金池7-1-50	主に猟友会米沢支部会員
	11:30～12:00		主に猟友会赤湯支部会員 東南置賜在住一般狩猟者
7月27日(木)	11:00～11:30	置賜総合支庁西置賜地域振興局5階講堂 長井市高野町2-3-1	猟友会西おきたま支部会員
	11:30～12:00		主に猟友会小国町支部会員 西置賜在住一般狩猟者

■当日の日程
受付後、適性検査（視力検査、聴力検査、運動能力検査）を行います。

■申込について
狩猟免許更新申請書の提出が必要です。

- ・提出期限 受験日の10日前必着（期限厳守）
- ・提出先 置賜総合支庁保健福祉環境部環境課 〒992-0012 米沢市金池7-1-50
- ・申請書 置賜総合支庁、西置賜地域振興局で受け取り可能です。
また、県ホームページ（みどり自然課）でもダウンロードすることができます。

■問合先 置賜総合支庁保健福祉環境部環境課自然環境担当（☎0238-26-6035）へ

猫の不妊・去勢手術費補助事業について

■対 象
山形県内で飼育されている不妊・去勢手術適期の猫（1世帯につき1匹まで）

■対象数
100匹（メス50匹、オス50匹）
※申込数が対象数を越えた場合は抽選となり、
当選したかたには当選通知書を送付します。

■申込期間
7月3日(月)～21日(金)

■申込方法
公益社団法人山形県獣医師会のホームページ（右記QRコード参照）またはハガキで
申込んでください。
※電話での受付はいたしません。

■その他
ハガキで申込む場合は、ハガキ裏面最上部に「オス」または「メス」とお書きください。さらに申込者の郵便番号・住所・氏名（フリガナ）、電話番号も記入してください。

■問合先
公益社団法人山形県獣医師会（☎023-645-5223）へ

害虫駆除用の薬剤噴霧器無料貸出について

町では毛虫などの害虫駆除に使用できる薬剤噴霧器を無料で貸出しています。

■貸出機器

- ①動力式噴霧器（据え置き型）1台
- ②動力式噴霧器（背負い型）1台
- ③手押しポンプ式噴霧器2台

※①の運搬には軽トラックの荷台程度のスペースが必要です。

■期 間
借用日から3日間以内
※台数が限られているため、貸出までお待ちいただく場合があります。

■費 用
無料、薬剤や燃料は借りたかたがご負担ください。

■手続方法
下記担当に事前申し込みください。また、返却時に実績報告書を提出いただきます。

■申込・問合先
町民課町民生活担当（☎62-2260）へ

令和6年度採用 小国町職員を募集します

■職種

- ① 上級行政（大卒程度）
- ② 初級行政（高卒程度）
- ③ 介護支援専門員
- ④ 看護師
- ⑤ 薬剤師

▽移住枠

- ⑥ 初級行政
- ⑦ 初級土木（農業土木・土木）
- ⑧ ICT（初級行政）

■募集人員 各若干名

■受験資格

- ① 平成5年4月2日から平成14年4月1日までに生まれたかたで、大学を卒業・卒業見込みのかた
- ② 平成10年4月2日から平成18年4月1日までに生まれたかたで、高校を卒業・卒業見込みのかた
- ③ 昭和53年4月2日以降に生まれたかたで、介護支援専門員資格を有するかた（令和6年3月までに資格取得見込みを含む）
- ④ 昭和53年4月2日以降に生まれたかたで、看護師資格を有するかた（令和6年3月までに資格取得見込みを含む）

格を有するかた（令和6年3月までに資格取得見込みのかたを含む）

⑤ 昭和53年4月2日以降に生まれたかたで、薬剤師資格を有するかた（令和6年3月までに資格取得見込みのかたを含む）

▽移住枠

昭和53年4月2日から平成5年4月1日までに生まれたかたで、本町に移住しようとするかた

⑥ 行政機関・民間企業等で実務経験があるかた

⑦ 行政機関・民間企業等で農業土木または土木の実務経験があるかた

⑧ 民間企業等のICT関連部門で5年以上の実務経験があるかた、または独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理技能者試験等の11資格のうち1つ以上を取得したかた

■試験内容

▽第1次試験

- ① ～ ② 教養試験、職場適応性検査、作文試験
- ③ ～ ⑤ 職場適応性検査、作文試験
- ⑥ ～ ⑧ SPI3-G（リモート）

▽第2次試験

第1次試験合格者を対象に面接試験を行います。

■試験日および会場

▽第1次試験

- ① ～ ⑤ 9月17日（日）
小国町役場
- ⑥ ～ ⑧ 9月4日（月）～ 17日（日）
自宅等（インターネット受験）

▽第2次試験

10月下旬～11月上旬
小国町役場

■募集期間

- ① ～ ⑤ 7月3日（月）～ 8月7日（月）
- ⑥ ～ ⑧ 7月3日（月）～ 8月30日（水）

■受付時間および場所

午前8時30分～午後5時15分
総務企画課行政管理担当に提出してください。

■募集要項・申込書

○配布場所 小国町役場、健康管理センター他、または

■問合先

町ホームページからダウンロード
総務企画課行政管理担当（☎62-2112）へ

山形県小国郷人会総会が開催されました

5月27日、山形県小国郷人会総会が開催されました。関東在住の本町出身者のかた約30人が参加し、ふるさとの懐かしい話などで大いに盛り上がりしました。

また、郷人会の皆さまより寄付金をお預かりし、6月14日に小国町社会福祉協議会に贈呈されました。寄付金は福祉の向上などに活用されます。



新しい民生委員・児童委員が決まりました

兵庫館一、伊佐領・綱木箱口地区の民生委員・児童委員に次のかたが決まりました。任期は令和7年11月30日までとなります。

民生委員・児童委員は担当地区の住民のかたが安心して暮らせるよう相談や助言、子どもの健全育成のために地域活動の援助を行います。心配ごと、悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

担当地区	氏 名
兵庫館一	渡辺 仁 氏
伊佐領・綱木箱口	木村 広英 氏

山形県賃金向上推進事業支援金のお知らせ

県では、事業所内の女性非正規雇用労働者の賃金引上げを行った場合または正社員に転換した場合、対象となる女性労働者の人数に応じて、その事業者に対し支援金を支給します。詳しくは県のホームページをご覧ください。

(右記QRコード参照)



〈問合先〉

山形県産業労働部雇用・産業人材育成課
働く女性サポート室 (☎ 023-630-3245) へ

クマ出没警報発令

6月14日から8月31日の期間で県内全域にクマ出没警報が発令されています。人身被害の防止のため、下記に注意してくださるようお願いいたします。

- クマが市街地に出没した場合、近隣にいるかたは屋内へ避難し、安全が確認されるまで外に出ないようにしてください。
- クマの目撃情報等があったところでは、音の出る物で、クマに自分の存在を知らせてください。
- 早朝・夜間はクマに出合う可能性が高くなります。クマの目撃情報等があったところでの早朝・夜間における不要不急の外出は控えてください。
- クマが侵入しないように自宅や倉庫などは鍵をかけてください。
- 万一、クマに出合ったら、落ち着いてゆっくりとその場から離れてください。
- 家の周囲の取り残しの果実や野菜、ハチの巣は撤去し、生ゴミなどは放置しないでください。
- 河川敷や公園などの刈払いを進めてください。

有料広告募集中 「広報おぐに」に広告を載せてみませんか

毎月1回(3550部、1日発行)

■サイズ

1種 横 8.7cm×縦 5.3cm

2種 横17.85cm×縦 5.3cm ※このサイズは2種広告になります。

3種 横17.85cm×縦11.5cm

■金額(1回あたり) 1種 6,000円 2種 10,000円 3種 30,000円

※掲載に関する詳細については、お問合せください。

■問合先 総務企画課政策企画担当 (☎62-2264) へ

気になったかたはこちらをチェック!!



募集

町営住宅入居者募集

町営住宅小坂町団地

3DK 2戸（4階）

■対象 世帯状況に応じた所得制限あり

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 7月10日（月）

◎入居時期 8月上旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理担当（☎62-2431）へ

山形県警察官募集

■試験区分

警察官（大卒以外）

■受験資格 昭和63年4月2

日から平成18年4月1日まで生まれ、次の

①と②のいずれにも該当しないかた

①大学（同等と認めるものを含む。短期大学を除く。）を卒業または令和6年3月31日

までに卒業見込みのかた

②県の人事委員会等が①と同

等の資格があると認めるかた

■受付期間

7月14日（金）～8月28日（月）

■試験日

9月17日（日）

■試験内容

教養試験（多肢選択式）、体力検査

■申込・問合先 小国警察署（☎62-0110）へ

自衛官等募集のお知らせ

【自衛官募集】

■募集種目

①自衛官候補生・一般曹候補生

②防衛大学校・防衛医科大学校

■応募資格

①18歳以上33歳未満の男女

②高卒以上で18歳以上21歳未満の男女

■受付期間

①7月1日（土）から9月5日（火）

②7月1日（土）から10月4日（水）

■試験日

受付時にお知らせします。

■問合先

自衛隊米沢地域事務所（☎0238-2310011）へ

お知らせ

山形県就職氷河期世代技能検定手数料支援事業費補助金

■補助対象者

令和5年度技能検定受験者のうち、就職氷河期世代（年齢要件有）の求職者のかた

■補助金額

1人あたり上限18200円

■申込方法

県HPを参照

■問合先

県雇用・産業人材育成課（☎023-630-2378）へ

米沢養護学校（中学部・高等部）バザーのご案内

「米沢養護学校中学部わいわいバザー」

■日時・場所

7月4日（火） 10時～11時

米沢ドン・キホーテ

7月5日（水） 6日（木）

10時～11時 米沢市役所

■内容

作業学習で製作した製品販売（のし袋、ポーチなど）

「米養高等部バザー夏」

■日時・場所

7月11日（火）～13日（木）

10時～11時

米沢市役所、道の駅米沢

■内容

作業学習で製作した製品販売（石鹸、米織バック、皿、茶わんなど）

■問合先

山形県立米沢養護学校（☎0238-3816101）へ

With優出張相談会

「不登校・ひきこもりで悩んでいるかたがたへ」

ご家族、友人、知人、もちろん本人でも構いません。どんな些細なことでも構いませんので、一度ご相談ください。

■日時

7月27日（木） 10時～14時

■場所

おぐに開発総合センター研修室（予約優先）

■問合先

NPO法人With優（☎0238-3319137）へ

「消防士体験」の募集について

■日時

8月2日（水） 9時～12時

■場所

西置賜行政組合消防本部

■内容 煙体験、放水体験、ロープ渡りなど

■対象 小学1年生～6年生まで

■定員 20人（先着順）

■募集期間

7月3日(月)～14日(金)

■申込方法 消防本部予防課

(yobouka@west-fire.jp)に

メールで申し込みください。

(件名を「消防士体験」とし、

本文に参加者の氏名・学年、

保護者氏名、住所、電話番号を記載)

■問合先

西置賜行政組合消防

本部予防課 (☎0238-

88-1797)へ

危険物取扱者試験講習会
案内

■講習日時

9月4日(月)および5日(火)

9時30時～16時30分

■会場 長井市置賜生涯学習

プラザ

■定員 80人（先着順）

■申込期間

7月24日(月)～8月25日(金)

■問合先 消防小国分署 (☎62-

12154)へ

置賜地区オストメイトと
家族のための研修会

■対象者 人工肛門・人工膀胱

の保有者とその家族のかた

■日時 10月8日(日) 10時～12時

■場所 赤湯公民館「えくぼ

プラザ」

■内容

講演 「ストーマ造設後の生

活」について

講師 公立置賜総合病院医師

水谷雅臣氏

■会費 300円（資料代）

■申込・問合先 オストミー協

会山形県支部事務局 (☎080-

1817-1101)へ

総合センター図書室から

～新着図書～ 休館日 毎週月曜日・祝日

◇猫にならって	佐川光晴
◇新・教場	長岡弘樹
◇探偵は田園をゆく	深町秋生
◇口福のレシピ	原田ひ香
◇街とその不確かな壁	村上春樹

入札結果情報（令和5年5月21日～令和5年6月20日実施）

単位(円)

入札日	事業名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R5.5.22	令和4年災第5651号 町道川下明沢線道路災害復旧工事	沼沢地内	R5.9.8	9,580,000	遠藤建設(株)	9,500,000
R5.5.22	令和4年災第5653号 町道松岡大石線道路災害復旧工事	朝篠地内	R5.12.8	26,860,000	大和建設運輸(株)	26,300,000
R5.5.22	令和4年災第5657号 町道古田石滝線道路災害復旧工事	古田地内	R5.7.28	5,130,000	(株)船山工務店	5,000,000
R5.5.22	令和4年災第8654号 町道郷土の森五味沢線道路災害復旧工事	石滝地内	R5.12.15	89,550,000	山和建設(株)	88,000,000
R5.5.22	令和5年度除雪機械購入	小国小坂町地内	R6.3.31	50,109,000	昭建機(株)	47,228,700
R5.5.23	令和5年度道の駅側溝舗装改修工事	小国小坂町地内	R5.7.31	2,610,000	遠藤建設(株)	2,600,000
R5.5.24	令和5年度消防車両購入	岩井沢地内	R5.12.22	6,685,780	(株)長谷川ポンプ製作所	6,574,880
R5.5.30	令和5年度町道区画線補修工事	町道指定路線	R5.8.25	2,810,000	(株)トウショー	2,800,000
R5.5.30	令和5年度道路照明灯LED灯更新工事	長沢地内ほか	R5.10.27	7,540,000	ハイコー(株)	7,400,000
R5.6.1	令和5年度全身用X線CT診断装置等の更新	あけぼの地内	R5.9.29	48,500,000	東北医療機器(株)	47,600,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3歳児健診

- ・期 日 8月4日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 R1年12月、R2年1月～3月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先

健康管理センター（☎61-1000）へ

7月のスポーツイベント

動いて健康サプリ （気持ちいいストレッチボール）



■日 時 7月29日(土)10:00～11:00

■場 所 町民総合体育館

■対象者 どなたでも

■参加費 500円～750円（保険料込）

■持ち物 室内シューズ、タオル、飲み物など

■申込締切 7月26日(水)

■申込・問合先

（☎62-5808）へ

特定非営利活動法人

おぐにYui
スポーツクラブ

求 人 情 報

右の表は6月16日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84-8609）へ

今月の納税 2023.7

7月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●7月26日(水)

水道料、下水道料、簡易水道料

●7月31日(月)

固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先 税務課税政管理室 （62-2403）へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
日本重化学工業株式会社 山形事業所小国工場	電子材料の製造等スタッフ (契約社員)	10人	8:15～17:15 他
おぐに白い森 株式会社	フロント業務員	1人	6:30～16:00 他
	応接員	2人	
	清掃員	2人	9:00～12:00
株式会社 サンコーポレーション (パチンコラッキー7)	ホールスタッフ	1人	8:00～17:00 他
安部工業 株式会社	運転手(型枠資材運搬)	1人	8:00～17:00
	型枠大工	1人	
	一般作業員(土木・建築)	2人	
	運転手(型枠資材運搬)	1人	
	現場監督員	1人	
ハイコー 株式会社	電気工事(見習い可)	3人	7:45～17:15
大河内産業 有限会社	一般作業員	2人	8:00～17:00
	解体補助作業員	2人	
	一般事務員	1人	
クアーズテックマシナリ 株式会社	技能職(電気保全・修理)	1人	8:20～17:10
	技能職(配管工)	1人	
株式会社 ニチイ学館 山形 支店	(請)医療事務(小国町)	2人	8:30～17:00
株式会社 横川建設	事務員	2人	8:00～17:00
	作業員(分別作業等)	2人	
	重機オペレーター見習い	2人	
	現場管理(1級又は2級土木 施工管理技士)	1人	
社会福祉法人 小国福祉会	介護員	1人	6:30～15:30 他
	調理員	1人	6:15～15:15 他
	管理員	1人	8:30～17:30 他
大和建設運輸 株式会社	大型トラック運転手	2人	8:00～17:00
	重機運転手	1人	
	土木施工管理技士	1人	
長谷川工業 株式会社 小国工場	加工スタッフ(マシニング)	1人	8:15～17:15
	加工スタッフ(NC 施盤)	1人	
遠藤建設 株式会社	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
	一般作業員	2人	
	重機オペレーター	1人	
株式会社 Excel	買場景品買取(西置賜郡小国町)	1人	11:00～17:00 他
ALSOK 山形管財 株式会社	(請)車両管理(小国町)	2人	5:40～15:00 他

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
 ※町ホームページに求人情報を掲載しています。



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 代 fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112

●観光経済室 ☎ 62-2416

●住民窓口担当/町民生活担当/危機管理担当 ☎ 62-2260

●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財政室/次期総合センター推進室 ☎ 62-2264

●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821

●国保医療担当 ☎ 62-2261

●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406

●農林振興室 ☎ 62-2408

●税政管理室 ☎ 62-2403

●議会事務局 ☎ 62-2448



戸籍のまど

（ 5 月 届 出 分 ）

誕生おめでとうございます。

緑 町 平 栗 ^の愛 ^乃（ ^秀愛 ^人恵 ）
幸 町 木 村 ^た多 ^お緒（ ^忍垂 ^矢 ）
小 国 町 五十嵐 ^あ絢 ^や世（ ^耀愛 ^穂 ）

おくやみ申し上げます。

杉 沢 佐 藤 新一郎 (82)
越 中 里 舟 山 和 子 (87)
兵 庫 館 吉 田 好 江 (90)
岩 井 沢 佐 藤 貞 夫 (78)
北 五十嵐 マ ス (97)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（令和5年5月31日現在）

人口 男・・・3,448人（+ 6）
女・・・3,421人（- 3）
計・・・6,869人（+ 3）
世帯数 3,024世帯（+ 5）

編集後記

今月は取材で温身平を訪れました。新緑の森は、歩くだけでも気分がリフレッシュできそうです。皆さんもお出かけの機会を。セラーピーにお出掛けして、今回は大雨や台風等が発生する時期になることもあり、災害発生時に家族のかたがたの災害発生時にどのように行動するのかについて話し合え、非常時に備えていただければと思います。（阿部）

小国町子育て支援センターの移転について

「小国町子育て支援センター」が、7月3日（月）からショッピングセンターアスモ内（旧タント）に移転します。

就学前のお子さんとお家のかたが「楽しく遊ぶ場所」です。予約は不要ですので、子育ての仲間づくりや情報交換の場などにご利用ください。

■開設時間

月～金 9:00～17:00まで

■問合先

子育て支援センター（☎090-9015-8330）へ

子育て支援センターから

■7月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9:00～11:30・13:00～16:00 場所：子育て支援センター（アスモ内）	不要
子育て講座	「エアロビクス」	7/13(木)10:20～11:10・健康管理センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要
	「幼児救急講座」	7/20(木)10:30～11:00・健康管理センター	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。

平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先

子育て支援センター

（ショッピングセンターアスモ内・☎090-9015-8330）へ

休日当番担当歯科医のお知らせ

7月9日(日)	南陽 伊藤歯科医院	0238-45-2030
7月16日(日)	米沢 みわき歯科クリニック	0238-24-2418
7月17日(月)	南陽 板垣歯科クリニック	0238-50-3348
7月23日(日)	小国 加藤歯科医院	0238-62-2678
7月30日(日)	米沢 高橋歯科医院	0238-23-8888

ドローンがみた、 おぐにの風景

No. 46



④あけぼの地区

この地域は元々、大字岩井沢でしたが、宅地造成事業に伴う名称変更により、平成10年に「あけぼの」となりました。

新名称を決定する際には一般公募され、多くの名称が寄せられました。そのなかから明るくあたたかいイメージと将来、町の中心として活気と希望あふれる地域となることを願って「あけぼの」と名付けられました。